



復元建物展示

行在所になった 府中の大店

7/22 (土) ~ 2024/3/3 (日)

府中市郷土の森博物館

〒183-0026 東京都府中市南町 6-32

TEL 042-368-7921

<http://www.fuchu-cpf.or.jp/museum/>

会場 園内 旧田中家住宅
開館時間 9:00 ~ 17:00 (入場は 16:00 まで)
入場料 大人 300 円 中学生以下 150 円
4 歳未満無料 (博物館入場料として)
主催 府中市郷土の森博物館運営グループ
(公益財団法人府中文化振興財団・
株式会社五藤光学研究所)



明治時代になると、明治天皇自ら日本各地へ視察に赴くようになります。その際に天皇が宿泊したり昼食をとったりした場所を行在所といひ、多くは地域の名望家の住居が建てられました。行在所は明治天皇の聖蹟となり、昭和初期にはその一部が国の文化財として史蹟に指定されるも、戦後すぐに解除されたという歴史があります。

当館園内に移築・復元された旧田中家住宅も明治天皇と関わりを持つ建物です。元は旧甲州街道沿いにあり、村役人もつとめた大きな商家で、広い座敷や調理場、瓦葺きの表門、式台のある玄関も設けていました。そうしたことから、明治天皇が府中近辺を訪れた際は当家が行在所とされ、一時は国の文化財になりました。

戦後に文化財指定が解除されると、図書室や会議所として活用されます。しかし、1960年代初頭に建物の老朽化等から明治天皇が泊まった部屋（御座所）だけが残されました。その後、旧甲州街道沿いにあった商家、明治天皇の行在所といった歴史的価値から当館へ移築・復元する建物の候補になります。明治時代の図面や写真等を元に移築・復元されたのは1989年（平成元）のことです。

本展示会は旧田中家住宅を会場に、田中家の来歴と明治天皇との関わり、当館への移築・復元までについてご紹介します。



1935年（昭和10）建立の史蹟石柱



1942年（昭和17）の絵葉書（式台玄関）



1942年（昭和17）の絵葉書（御座所）

府中市郷土の森博物館

〒183-0026 東京都府中市南町 6-32 TEL 042-368-7921
<http://www.fuchu-cpf.or.jp/museum/>

交通アクセス ※ご来場の際は、電車・バスをご利用ください

路線バス

- 京王線・JR南武線「分倍河原駅」南側ロータリーから「郷土の森総合体育館」行きバス約6分「郷土の森正門前」下車すぐ

府中コミュニティバス（ちゅうバス）

- 京王線・JR南武線「分倍河原駅」または京王線「府中駅」から南町・四谷循環バス「つよや苑西」行き「南町二丁目」下車 徒歩約6分
- 京王線「中河原駅」から南町・四谷循環バス「府中駅」行き「芝間稻荷神社」下車徒歩約6分

徒歩

- 京王線・JR南武線「分倍河原駅」より約20分
- JR武蔵野線・南武線「府中本町駅」より約20分
- 西武多摩川線「是政駅」より約20分

